

平成26年度 北部地区秋季大会

ローカルルール 及び 確認事項

- 1、各グラウンド共、各団の審判2名は自軍の試合のない時は審判、
自軍の試合の時はネット裏で得点係か時計係をする。時計係は試合開始直後各ベンチに開始時刻を知らせる。
- 2、父兄の過激な応援、審判ジャッジに対する批判に対しては、審判は監督を通じて注意する。
- 3、ネット際のボールの判定の際に審判はネット際に移動しジャッジを正確に行う。
又フォローの為にローテーションを確実に実施する。
- 4、シートノックは1回戦のみ行ない、各5分間、後攻のチームから始める。球審は残り1分と終了をコールする。
- 5、ネットをキャリーで越えたらホームラン、ワンバウンドで越えたり、下を潜ったら2ベース。
- 6、樹木、枝に触れたボールは、ファウルボール。
- 7、ボールは1塁側のボールボーイに集めて、球審に差し出す。(ボールボーイは父母でも可とする。)
- 8、投球練習は、初回は7球行い、次回からは3球とする。途中交代は7球とする。
- 9、キャッチャーは投球練習の時から、マスクを着用する。毎回守備前の二塁への試投は可。
- 10、キャッチャーの毎回守備前の声かけは、キャッチャーボックスの中で行う。
- 11、原則として審判の給水は3回と6回の裏終了時に行う。ただし、試合の進行が遅い場合には適宜行う。
- 12、ボークは初回からとる。
- 13、ボークは塁審もとる。
- 14、審判団は試合開始前に、金属バットの確認(破損はしてないか、JSBBのマークがあるか)をする。
- 15、第2試合目からの球審予定者は、前の試合の2回裏終了時に、バックネット裏に主将2人を集め、
ジャンケンで先攻、後攻を決めてメンバー表の控えに先、後を書く。尚ボールは3個とする。
- 16、ロスタイムなし。
- 17、特別延長は1イニングとし試合時間1時間20分に関係なく行う。
- 18、試合の制限時間は1時間20分とする。1時間20分を過ぎた場合は次のイニングに入らないものとする。
- 19、試合後の相手チームへの挨拶は行わない。

☆ ゴミは各団お持ち帰りをお願いします。